



ひだまり通信 21号

2005年4月25日子育てひろば「あい・ぽーと」発行

住 所：〒107-0062

東京都港区南青山2-25-1

電 話：03-5786-3250

交 通：地下鉄銀座線「外苑前」1b出口から徒歩2分

URL：http://www.ai-port.jp（最新号があります）

☆5月のプログラム☆

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1 休み 	2 わかば	3 憲法記念日 休み	4 国民の休日 休み	5 こどもの日 休み	6 わかば	7 わかば パパズクラブ
8 休み	9 わかば	10 コーラスタイム	11 おはようタイム 赤ちゃんタイム	12 トーンチャイム	13 子育て なんでも相談	14
15 休み	16 うきうきタイム	17 あい・ぽーとゼミ 造形あそび	18 おはようタイム 赤ちゃんタイム	19 トーンチャイム デッサン教室	20	21 お誕生会 パパズクラブ
22 休み	23 わいわいタイム	24 あい・ぽーとゼミ コーラスタイム	25	26 ビーズ講座 トーンチャイム	27 ビーズ講座 子育て なんでも相談	28
29 休み	30 ウエルカム イベント	31 ウエルカム イベント	6/1	6/2	6/3 ウエルカム イベント	6/4 ウエルカム イベント

♪「コーラスタイム」
日時：10日・24日(火)14:00～14:30
ピアノに合わせて親子で楽しく唄いましょう！ 対象：あい・ぽーと会員の親子

「うきうきタイム」
日時：16日(月)14:00～14:30
手遊びやエプロンシアターなどを楽しみましょう！ 対象：あい・ぽーと会員の親子

「わいわいタイム」
日時：23日(月)14:00～14:30
リズム遊びや体操など身体を動かして遊べます！ 対象：あい・ぽーと会員の親子

「親子で造形あそび」
日時：17日(火)13:30～14:00
対象：2歳児以上 定員：6組
申込：事前にお電話か来館の際にお申込みください。
参加費：港区の方 300円・他区の方 500円

図書ルーム「こもれび」
大人の女性のための癒し系図書ルーム。貸出も行っています。まだ利用したことのない方、オススメです！
開室：月～金 13時から16時
場所：あい・ぽーと2階

「Papa's Club」OPEN!
日時：7日・21日(土)14:00～16:00
庭にベンチを作ろう！というアイデアも出ています。子ども連れでもOKです。パパたちの輪を広げてみませんか？
対象：あい・ぽーと会員のお父さん

「おはようタイム」
日時：11日・18日(水)11:00～11:10
あかちゃんタイムの知子さんといっしょに季節の歌を歌ったり、手遊びや体操などを行います。赤ちゃんから幼児さんまでどなたでもどうぞ。

「あかちゃんタイム」
日時：11日・18日(水)14:00～15:00
対象：0歳児と保護者
赤ちゃん和家庭でもできるふれあい遊びの紹介や0歳児の保護者同士の交流をします。

「すくすく成長記録の会 わかば」
日時：2・6・7・9日 午前10:00～11:00
午後14:00～15:00
身長体重を測定し、毎月のお子さんの成長の様子を記録に残しませんか？

「5月生まれのお誕生会」
日時：21日(土)13:00～13:30
申し込みめきり：5月18日(水)までにお電話か来館の際にお申込みください。お子さんの顔写真を入れた直径5cmほどのキーホルダーをご用意します。写真は、切らずに5月18日(必着)までにお持ちください。
参加費：港区の方 300円・他区の方 500円

「子育てなんでも相談日」
日時：13日・27日(金)10時～16時
ちょっと話をきいてもらいたいことや相談したいことがあれば、気楽にお声をかけてくださいね！予約は不要です。
(子育て相談員 石井知子)

「やさしいデッサン教室」
日時：19日(木)13:30～15:30
保護者向けの講座。初めての方も楽しみながら静物画を描いてみませんか？
◎お子さんの思い出の服やお気に入りのおもちゃなどを描きます。お持ち下さい。
持ち物＝鉛筆・消しゴム・水彩色鉛筆 スケッチブック(B4サイズ)
*水彩色鉛筆・スケッチブックは1600円で注文を承ります。(鉛筆・消しゴムは持参)
託児は「あおば」をご利用ください。
参加費：港区の方 500円・他区の方 800円

「ビーズアクセサリ講座」
日時：26日・27日11:00～12:00
申込：12日(木)10:00～受付開始
保護者向けの講座です。今回は、2WAYネックレスを作ります。定員：5名。
事前に必ずご本人がお申込みください。
託児は「あおば」をご利用ください。
*1時間で終わらない方もいらっしやいます。託児の時間は各自ご検討ください。
参加費：港区 500円・他区 800円

ウェルカムウィーク
遊びに来てね!!



5月30日(月)・31日(火)・6月3日(金)・4日(土)
時間:13:00~15:00 入場無料・予約不要。

- *第1回子どもの笑顔展(お子さんの写真を募集・展示します!)
 - *オープンカフェコーナー(園庭に喫茶コーナーを設けます)
 - 日替わりイベント
・トーンチャイム演奏・ポールエクササイズ体験
・親子でレッツ・ダンス!
・思いっきりペイント遊び
・コーラストタイム
・親子ふれあい遊び
・赤ちゃんタイム
・手作りシャボン玉コーナー
・パネルシアターなど
- *詳しくは別紙チラシをご覧ください!

受講者募集!第2回「あい・ぽーとゼミ」

～女性・家族・社会問題を考える～

6月～7月にも「あい・ぽーとゼミ」の第2回目を開講します!子育てからちょっと離れて、広い視野で自分や子育てを見つめなおすひとときをもってみませんか?ゼミ形式で、受講者同士の交流を持ちながら、女性・家族・社会問題について大日向施設長とともに考えます。

日程:6月7日・14日・7月5日・12日(火)10:00~11:30

講師:大日向 雅美 施設長(恵泉女学園大学教授)

対象:あい・ぽーと会員の保護者、4回出席可能な方

定員:10名 受講料:無料

託児料:港区のかた 700円(二人目 400円) / 1回×4回分
他区のかた 1000円(二人目 600円) / 1回×4回分

申込方法:5月19日(木)10:00~電話受付開始します。

○REPORT!第1回「あい・ぽーとゼミ」05.4.19実施

受講者同士がお互い話し合いながら進める大日向施設長の「ゼミ」がスタートしました。まずは、受講者の自己紹介。皆さんから共通して感じられたのは「子育てしながらも、社会との接点をもったり、自分自身を見つめ直したい」という思いでした。そこで、1970年代の母親たちの意識調査の事例をもとに、今昔の女性観・子育て観について考えました。『1970年代に30歳代だった母親と60歳代だった母親に育児期間中の母親としての心理について尋ねたところ、60歳代よりも30歳代の母親のほうが「苛立ちや不安・焦り」を感じている割合が高かった。これは、育児終了世代と目下育児中の世代という差だけではなく、育児期間中の就業率の差とも関係があると考えられる。この調査の対象となった60歳代の母親たちの多くは、育児中も就業しており、育児と仕事の両方に意義を感じていた。』このような事例から受講者は、歴史的に女性がおかれていた立場を学んだり、70年代の母親たちの悩みが現代でもほとんど変わっていないことを知りました。これをもとに次回は「自分の今後のライフデザインをどう描くか」皆で考えていくことになりました。

【参加者アンケートより】

○「社会の窓に出会えた!」という感じです。頭がさびてしまっているので『考えること』に一步立ち止まれた気がします。「子どもと離れる空間ってこんな感じ」と思いながら『今の自分』を実感しました。

○30年前の事例があまりにも今の私の状況に似ているので、他人ごとと思えない。働くことと生きることが直結していた世代のほうがある意味でいさぎよく仕事に打ち込めたのではないのでしょうか。

あい・ぽーとスタッフつれづれ日記
「あい・ぽーとは、たくさんさんのボランティア&パートナーさんに支えられています。」
○私にとって読書は色々な世界をもたらしてくれる最高の娯楽!人との出会いの様に本との出会いも楽しんでみませんか?(深山)
○「子育て・家族支援者」に無事認定されました。これから他の認定者の方々とともにいろいろな場で役に立ちたいです。(上田)

○2歳過ぎの娘は「自分で!」が口癖。あい・ぽーとで赤ちゃんを抱っこすると、赤ちゃん時代の一体感が懐かしくなります。(池田)
○息子(4歳)にせがまれ、イチゴの苗を庭に植えました。一時間後、「イチゴ、まだできないねえ」と息子(笑)毎朝の水やりが貴重な親子の時間です。(千秋)

一時保育「あおば」からのお知らせ

5月3・4・5日の一時保育のご予約のしめきりは、恐れ入りますが、4月25日(月)午後5時までとさせていただきます。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

～施設長からのメッセージ～



4月15日に「子育て・家族支援者養成講座3級」の認定式が行われ、37名の認定者と5名の準認定者が誕生しました。子育てが一段落して、気がついたら50代。何か仕事をしたいと思っても、「働いた経験は?パソコンはできますか?」と問われ、年齢の壁に泣かされていた時、この講座を知り、胸ときめかせた人。講義や実習の日が幼稚園の行事と重なったり、子どもが急に熱を出してピンチの連続。母親仲間や夫の協力を得て乗り切った30代のママは、この講座を受けて、子育て支援の大切さを実感!保育園やくあい・ぽーとの実習で、子どもたちが元気に遊ぶ姿を見て、子育ては母親ひとりが担うのではなく、皆で支えあう大切さを痛感したという声も。認定書を手にして、ご自分の生活に新たな一頁を開いた方々ですが、絶えず「自分さがし」をしてきたことが本講座受講のチャンスをつかみ、最後までやり遂げる原動力となったようです。皆様の今後の活躍をお祈りしております。

この4月から副施設長が石井(知子)の定年により、林に変わりました。石井は子育て相談員として、これまでと同様、わかばや赤ちゃんタイムに携わりますので今後ともよろしく願いいたします。

大日向 雅美

○REPORT!「第4回 ライフデザインフォーラム」

前回に引き続き「再就職をデザインする」の実践編を開催しました。参加者それぞれが詳細にわたって職務の棚卸しを行い、自分自身の強みやできることを再発見した後、お互いに面接官になって自己PRをチェックし合うなど皆真剣に取り組み、また職務経歴書の書き方、コミュニケーション方法の確認などを行い、内容の濃い、実践的なスキルや材料を持ち帰りました。講師の森山さんからもたくさん的確なアドバイスをいただきました。二つをご紹介します。

Q. 最初の子どもが生まれて仕事を辞めましたが、面接の際に、次の子が生まれたとしても仕事をし続けたいという意思をどのように伝えればわかってもらえるでしょうか。

A. 「最初の子どもを育てる中でだいたい子育ての具合がわかりましたので、保育の体制は、今後このように整え・・・」というような話ができるようにしてみたいかがでしょう。

Q. 10年間働いたとはいえ、実際には自分はその業界のことは知りません。その業界に戻るとしても現状では子育てと両立させることが難しいので、何をしたらいいかわからないのですが。

A. 一貫してある仕事に取り組んだ経験があると、多くの場合、そこで培った能力やスキルを別なところでも十分生かせることがわかります。そのために職務の棚卸で「自分ができていること」を細かく書き出し、他業界でも応用可能であることを知る必要があります。そして選択肢を広げ、子育て中はペースダウンしてもいいから、本当に自分のしたいことを発見し、子育て以外の仕事にも前向きに取り組む続けることが大事だと思います。

あい・ぽーとスタッフつれづれ日記
○はじめて来ました、と事務室にいらっしやる方が増える季節は、園庭の木々やお花も大歓迎。恵泉女学園大学と澤登先生と学生の皆さん、いつもありがとうございます。(林)
○今年も畑の作業がスタートしました。7月にはジャガイモが収穫予定です。稲作りも予定しています。ぜひ一緒に!(陽子)
○4月1日、満開の桜が咲く中、あい・ぽーとと会員の登録に多くの方が来て下さいました。新たな出会いがたくさんありますように。(櫻井)
○84年夏。角刈りで学ランに身を包んだ男が夏休みの宿題である「絵本作り」を何故か柔道部の部室でやっていた?!(つづく)(萩原)
○春は始まりの季節。新しく会員になられた皆さん、いかがですか?そういう私もあい・ぽーと一年生。よろしく願いします。(末竹)